

## 銚子ダム（八尾川水系銚子川）の洪水調節効果

7月15日から19日にかけて、梅雨前線が島根県隠岐地方付近に停滞した影響で、隠岐地方では豪雨となりました。銚子川上流域では、降り始めからの総雨量が390mmに達し、16日2時から3時の間に34mmの激しい雨を観測しました。銚子ダムでは洪水調節により最大で54m<sup>3</sup>/sの洪水に対し48m<sup>3</sup>/sの流量をカットし、ダムがない場合に比べ八尾川水位観測所（隠岐の島町城北町地内）において約40cm水位を下げました。ダム下流の隠岐の島町原田地内では自主避難の呼びかけがありましたが、ダムの洪水調節効果によって被害を未然に防ぎました。

